

人情 普通——人々心。  
任務 「責任」と同じ手まね。

又

縫う (イ) 両手で縫物を持って縫う手振り  
(ロ) ミシン縫い。右手でミシンのハンドルを廻し、左手五指を前方にさし掌を下に向けたのを縫物として、前方へ出して行く。

盗人 (イ) 「盗賊」と同じ手まね。(ロ) 盗む一人。

盗む 人差指をカギ形に曲げたのを前から引き寄せる。

主 男性(或は女性)を表わした手を稍々高い目にさし上げる。

沼 「池」と同じ手まね。

塗る 左手掌の上に、右手五指を刷毛とみなして塗る真似。

ネ

値上げ 「金銭」を表わしたそのままの手を、横へゆるい弧を描いて上へあげて行く。

値打ち 「適当」「叶う」と同じ手まね。

○「これは千円の値打ちがある」これ——千円——適当。

願う 「頼む」と同じ手まね。

猫 掌を前に向け五指の指頭を上にした手を握り拳にして同じ側の頬につけ前方から後へ小さい円を描いて頬をこする。猫の習性を真似たもの。

ねずみ 掌を下に向け、指頭を前方にさした人差指と中指の両手を口の夫々左右につけ二指を交互に小さく動かす。ねずみのひげを表わす。

妬む 「嫉妬」と同じ手まね。

値段 金銭—いくら。

熱 掌を下に向け、指頭を左にさした人差指と中指の右手を左胸脇につけ二指の指頭を合わせてから、二指を上下人差指は上へに徐々に開く。体温計の水銀が上昇すること。

熱心 「一生懸命」と同じ手まね。

眠い 掌を下に向け五指の指頭を両眼に向けてさして五指の指頭を集め合わせ。臉の重さを表わす。

眠る 右手の掌を左側にし、指頭を左にさした人差指と親指の眼前近くにして、二指をびったりとつけ合わせ。眼を閉じること。

年賀 一月一日—祝う。

年賀状 一月一日—祝う—郵便。

年忌 死ぬ—何年（五年或は十年と）—同じ—月日—拜む。

年中 一年—毎日。

農業 掌を下に向け、指頭を前方にさした五指を彎曲した両手を前後にならべて、鋤鍬で土を掘りかえす身振。

農夫 農業—人々。

ノート 「本」の手まねをして、左手をそのまま残し、それへ右手（ペンを持った姿）で文字を書く身振。

能力 「腕前」「腕利き」と同じ手まねの  
のがれる 握り拳にした両手の腕を肘を曲げて立てて、共に左の方から右胸脇へ引き、同時に上体も少し右へ曲げる。体をかわし  
のがれること。

編 両手で鋸を引く身振。

残り 掌を内側にし五指の指頭を右にさした左手に、掌を内側にし五指の指頭を左にさ